



12・5・4(金)
南NEWS NO 6

春季カップ戦 5年生

○第一試合：南八王子1-4なかの-H
得点：五島君

○めあて
攻撃はドリブル突破とワンツー、
守備は、第一 DF のアプローチ早く、ドッチングでのボール奪取
相手は、ピッチをワイドに使い、サイドを有効に使って攻めてきました。南の陣形は、コンパクトな守備を保てず間延びをしてしまい、相手に攻撃のスペースを与えてしまう苦しい展開でした。

その中でも前半、FW 工藤君のドリブル突破からのシュートや、五島君のドリブル→シュートで1-1に追いつきますが、後半に3点を失い、1-4で敗れました。

○第二試合：南八王子 16-1 館町
得点：工藤君(5)、福岡君(1)、五島君(3)、井上さん(4)、村山君(2)、永末君(1)

5年生のドリブルサッカーが爆発した試合になりました。DF 永末君から DF 永末君への横パス、そして DFMF 五島君への縦パスをつなぎ、最後に中で合わせてFW 工藤君がゴールを決めて先制します。その後も MF 福岡君の左サイドからのシュート、等で前半だけで8-0で折り返します。

後半も、MF 井上さん、FW 村山君のドリブル突破で点を重ねます。守備陣も、DF 斉藤君の適切なカバーリング、DF 永沢君、山本君、米蔵君の積極的な攻撃参加、MF 気仙君のチャンスメイク、で圧倒した試合でした。

○めあての達成
攻撃：積極的なドリブルは随所に見られたが、ワンツーのコンビネーションプレーへの意識をもっと高めたい。またスペースに運ぶドリブルを覚えれば攻撃の幅が出てくる。

守備：第一 DF のプレスは合格的。ただし、第2 DF のマークの甘さ、その後方、逆サイドの守備者のカバーリングの質を高めていく必要あり。

○今後の課題
5年生のドリブルは最大の武器です。ドリブルの種類(①抜くドリブル、②展開するドリブル、③キープするドリブル)を増やしていこう。守備では、第1 DF だけでなく、後方の守備者の的確なポジショニングを習得すれば、チームとして守備力が増します。ひとつひとつのプレーのレベルをもっと上げて GAMBA していこう。

b y 中野コーチ

春季カップ戦 3年生赤

4月30日 館小

○南八王子0-10館町SC 前半0-4

○チームのめあて
最後まで諦めずにボールを追って、相手にボールを蹴らせない

○めあての達成度
相手のドリブルについていきボールを奪おうと一生懸命走っていましたが、皆試合前からやる気があって一生懸命走って走っていました。坂本君は両サイドを使ってランウィズザボールでの素早いドリブルやダブルタッチで相手を抜いたりして、シュートを打っていました。井上君は V 字を使って相手をかわしたり、体を



うまく入れて相手を防いでいました。加藤さんや渡邊さんも V 字を使ってボールをキープしたり一生懸命走って相手からボールを奪っていました。

得点は沢山入れられてしまいましたが、ほとんどがカウンターからの失点で、その際は皆最後まで走って防ごうと頑張っていたので良かったと思います。

赤・白どちらのチームも負けてしまいましたが、控え選手のいない中で初めての30分の試合でも皆頑張って走っていました。

技もいくつか出て相手をかわしたドリブルもしていました。内容はそれなりに良かったと思います。

b y 小笠原コーチ

春季カップ戦 4年生赤

4/29：なかの-W 大和田小

○チームのめあて

- 1) 早いアプローチ 2) ドッチング 3) 技を使って相手にぶつけないドリブル 4) スペースへの早いドリブル 5) ワンツーやオーバーラップをチャレンジする

○達成度

早いアプローチは意識していましたが、ドッチングはもう少し意識する必要があります。ドリブルはスペースへの早いドリブルと技を使ってぶつけないようにチャレンジしていました。相手ゴール付近の混雑した場面では、もう少し足の裏を使ったドリブルを意識すると、しっかり相手をかわせると思います。

ワンツーやオーバーラップはまだまだチャレンジできていませんでした。

○南八王子赤3-0なかの-W 前半1-0

得点者：前川君、田中君

春季カップ最初の試合でしたが、南の選手は開始早々からドリブルで積極的に攻め上がり、ほぼ南のペースとなります。アプローチも早く、相手に自由にサッカーをさせていませんでした。そんな南の攻撃を相手チームも必死で守っていましたが、前半終了間際に田中君が左サイドのペナルティエリア付近からミドルシュートを放つと、これがゴールネットを揺らします。

後半に入っても南のペースとなり、後半10分に前川君がドリブル突破から追加点を奪います。更に試合終了間際に、フリーキックを前川君が確実に決め、最終的に3-0で勝利することができました。何回か相手のカウンター攻撃もありましたが、そこはディフェンス陣がしっかり対応し、無失点で勝つことができました。

この試合は声もよく出ておりアプローチも早く、ドリブルも色々な技が出ていました。

課題としてはドッチングがあまりできていなかったもので、全員がもっと意識する必要があります。

b y 能登コーチ

基本を大切に！！

試合は試し合いと書き、練習したことを一生懸命トライすることが基本です。5つを観て、良い判断・選択・実行・反省、目・口・手でコミュニケーション、浮き球はヘッドで、取られたら取り返す、自分の相手をしっかり確認し、絶対にプレーをさせない、ボールをもつ味方をサポートする、前の味方を追い越して攻撃する、落としからダイレクトパス、横パスからスルーパス等、どれも大切な基本です。

絶対勝ってやる！！という気持ちで試合に臨むことも基本です。先ず声とアジリティで勝とう！！

b y 南のアンパンマン

